

改訂日：2021年09月19日

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称：

製品名称：アサボンEC26硬化剤

供給者の会社名称、住所及び電話番号

供給者の会社名称：アサヒボンド工業株式会社

住所：〒173-0031 東京都板橋区大谷口北町3-7

担当部署：営業部

電話番号：03-3972-4929

FAX：03-972-4583

整理番号：SDS 26B

2. 危険有害性の要約

化学品のGHS分類、GHSラベル要素

GHS分類

健康に対する有害性

皮膚腐食性/刺激性：区分 2

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性：区分 2

皮膚感作性：区分 1

生殖細胞変異原性：区分 1B

生殖毒性：区分 1B

特定標的臓器毒性(単回ばく露)：区分 1

特定標的臓器毒性(単回ばく露)：区分 2

特定標的臓器毒性(反復ばく露)：区分 2

GHSラベル要素



注意喚起語：危険

危険有害性情報

皮膚刺激

強い眼刺激

アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ

遺伝性疾患のおそれ

生殖能又は胎児への悪影響のおそれ

臓器の障害

臓器の障害のおそれ

長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ

注意書き

安全対策

全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

取扱い後は汚染箇所をよく洗うこと。

保護手袋を着用すること。

汚染された作業衣は作業場から出さないこと。

保護眼鏡/保護面を着用すること。

指定された個人用保護具を使用すること。

この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

応急措置

気分が悪いときは、医師の診察/手当てを受けること。
 ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察/手当てを受けること。
 ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師に連絡すること。
 皮膚に付着した場合：多量の水/適切な薬剤で洗うこと。
 皮膚刺激又は発しん(疹)が生じた場合：医師の診察/手当てを受けること。
 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。
 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
 眼の刺激が続く場合：医師の診察/手当てを受けること。

廃棄

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

製品に関する国/地域情報

15章 適用法令 参照

特定の健康有害性

エポキシ樹脂硬化剤による皮膚障害を起こす恐れがある。

3. 組成及び成分情報**化学物質・混合物の区別：****混合物**

成分名	含有量 (%)	CAS No.	化管法政令番号
変性脂肪族ポリアミン	非開示	非開示	-
ベンジルアルコール	1 - 10	100-51-6	-
m-キシリレンジアミン	1 - 8	1477-55-0	-
フェノール	< 1	108-95-2	1-349

注記：これらの値は、製品規格値ではありません。

危険有害成分**安衛法「表示すべき有害物」該当成分**

ベンジルアルコール，m-キシリレンジアミン，フェノール

安衛法「通知すべき有害物」該当成分

ベンジルアルコール，m-キシリレンジアミン，フェノール

GHS分類区分に該当する危険有害成分

ベンジルアルコール，m-キシリレンジアミン，フェノール

健康有害性シンボル該当成分

ベンジルアルコール，m-キシリレンジアミン，フェノール

4. 応急措置**応急措置の記述****一般的な措置**

気分が悪いときは、医師の診察/手当てを受けること。

吸入した場合

気分が悪いときは医師に連絡すること。

皮膚(又は髪)に付着した場合

付着物を清浄な乾いた布で素早く拭き取る。

皮膚に付着した場合：多量の水/適切な薬剤で洗うこと。

直ちに医師に連絡する。

皮膚刺激又は発しん(疹)が生じた場合：医師の診察/手当てを受けること。

眼に入った場合

水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

眼の刺激が続く場合：医師の診察/手当てを受けること。

飲み込んだ場合

気分が悪いときは医師に連絡すること。

応急措置をする者の保護

救助者はゴム手袋と密閉ゴーグルなどの保護具を着用する。

適切な換気を確保する。

医師に対する特別な注意事項

症状に応じた治療を施す。

5. 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤

火災の場合は泡、粉末、炭酸ガス、乾燥砂を使用すること。

使ってはならない消火剤

水は冷却の目的には用いてもよいが、消火の効果はない。

消火を行う者への勧告

特有の消火方法

関係者以外は安全な場所に退去させる。

危険を避けられれば燃焼源の供給を止める。

消火水の下水への流入を防ぐ。

消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置

保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

区域より退避させる。

関係者以外は近づけない。

回収が終わるまで十分な換気を行う。

適切な保護具を着用する。

こぼれた場所はすべりやすいため注意する。

安全に対処できる場合は漏洩を止める。

環境に対する注意事項

漏れ出した物質の下水、排水溝、低地への流出を防止する。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

不活性の物質(乾燥砂、土など)に吸収させて、容器に回収する。

掃き集めて、容器に回収する。

回収物はラベルを貼って密閉容器に保管する。

二次災害の防止策

排水溝、下水溝、地下室、あるいは閉鎖場所への流入を防ぐ。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

(取扱者のばく露防止)

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

(火災・爆発の防止)

熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。

(局所排気、全体換気)

排気/換気設備を設ける。

(注意事項)

皮膚に触れないようにする。

眼に入らないようにする。

安全取扱注意事項

- 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
- 保護手袋を着用すること。
- 保護眼鏡/保護面を着用すること。
- 指定された個人用保護具を使用すること。
- 取扱中は飲食、喫煙してはならない。

接触回避

- 酸、塩基、酸化性物質、還元性物質との接触を避けること。

衛生対策

- 取扱い後は汚染箇所をよく洗うこと。
- この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
- 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。
- 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

保管**安全な保管条件**

- 容器を密閉しておくこと。
- 国際/国/地方の規則に従って保管すること。

安全な容器包装材料

- 他の容器に移し替えないこと。

8. ばく露防止及び保護措置**管理指標****許容濃度**

- (ベンジルアルコール)
- 日本産衛学会(2019) (最大値) 25mg/m³
- (フェノール)
- 日本産衛学会(1978) 5ppm; 19mg/m³ (皮)
- (m-キシリレンジアミン)
- ACGIH(1992) STEL: 上限値 0.018ppm (眼, 皮膚及び胃腸刺激)
- (フェノール)
- ACGIH(1992) TWA: 5ppm (上気道刺激; 肺損傷; 中枢神経系障害)

特記事項

- (フェノール)
- 皮膚吸収
- (m-キシリレンジアミン)
- 皮膚吸収

ばく露防止**設備対策**

- 適切な換気のある場所で取扱う。

保護具**呼吸用保護具**

- 換気が不十分な場合、呼吸用保護具を着用すること。

手の保護具

- 保護手袋を着用する。

眼の保護具

- 側面シールド付安全メガネを着用する。
- 保護眼鏡/顔面保護具を着用する。

皮膚及び身体の保護具

- 保護衣を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

基本的な物理的及び化学的性質に関する情報

物理状態：ペースト状

色：黒色

臭い：アミン臭

融点/凝固点：知見なし

沸点又は初留点：知見なし

沸点範囲データなし

爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界：知見なし

引火点：適用外

自然発火点：知見なし

分解温度：知見なし

自己促進分解温度/SADT：知見なし

pH：知見なし

粘度：20,000mPa·s

溶解度：

水に対する溶解度：不溶

溶媒に対する溶解度データなし

溶媒の溶解度データなし

n-オクタノール/水分配係数：知見なし

蒸気圧：知見なし

密度及び/又は相対密度：1.6

相対ガス密度(空気=1)データなし

粒子特性：適用外

10. 安定性及び反応性

反応性

反応性データなし

化学的安定性

通常の保管条件/取扱い条件において安定である。

危険有害反応可能性

危険有害反応可能性データなし

避けるべき条件

「第7章：取り扱い及び保管」を参照すること。

混触危険物質

酸、塩基、強塩基、酸化性物質、強酸化性物質、還元性物質、強還元性物質

危険有害な分解生成物

危険有害な分解生成物データなし

11. 有害性情報

毒性学的影響に関する情報

急性毒性

急性毒性(経口)

[日本公表根拠データ]

(ベンジルアルコール)

rat LD50=1200mg/kg (JECFA FAS48, 2001)

(m-キシリレンジアミン)

rat LD50=660mg/kg (ACGIH, 2001)

(フェノール)

rat LD50=375mg/kg (計算値)

急性毒性(経皮)

[日本公表根拠データ]
 (ベンジルアルコール)
 rabbit LD50=2000mg/kg (SIDS, 2004)
 (m-キシリレンジアミン)
 rabbit LD50=2000mg/kg (ACGIH 7th, 2001)
 (フェノール)
 rat LD50=670mg/kg (EHC 161, 1994)

急性毒性(吸入)

[日本公表根拠データ]
 (ベンジルアルコール)
 mist: rat LC50 >4.178mg/L/4hr (OECD TG403, GLP) (SIDS, 2004)
 (m-キシリレンジアミン)
 mist: female rat LC50=0.8mg/L/4hr (Directive 84/449/EEC, B.2.; GLP) (SIDS, Access on Apr. 2012)

労働基準法: 疾病化学物質

フェノール

局所効果

皮膚腐食性/刺激性

[日本公表根拠データ]
 (m-キシリレンジアミン)
 ラット/マウス 腐食性 (SIDS, Access on Apr. 2012)
 (フェノール)
 ラビット/ヒト 腐食性 (EHC 161, 1994)

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性

[日本公表根拠データ]
 (ベンジルアルコール)
 ラビット (OECD TG405) 中等度の刺激性 (SIDS, 2004)
 (m-キシリレンジアミン)
 腐食性物質 (UN RTDG)
 (フェノール)
 ラビット 非可逆的作用 (EHC 161, 1994)

呼吸器感作性又は皮膚感作性

皮膚感作性

[日本公表根拠データ]
 (m-キシリレンジアミン)
 cat. 1; guinea pig : SIDS, 2012

生殖細胞変異原性

[日本公表根拠データ]
 (フェノール)
 cat. 1B; CERI/NITE有害性評価書 No.32, 2005

発がん性

(フェノール)
 IARC-Gr.3 : ヒトに対する発がん性については分類できない
 (フェノール)
 ACGIH-A4(1992) : ヒト発がん性因子として分類できない

生殖毒性

[日本公表根拠データ]
 (フェノール)
 cat. 1B; CERI/NITE有害性評価書 No.32, 2005

特定標的臓器毒性

特定標的臓器毒性(単回ばく露)

[区分1]

[日本公表根拠データ]

(ベンジルアルコール)

中枢神経系、腎臓 (日救急医学会誌 vol. 29, p.254, 2018)

(m-キシリレンジアミン)

肺 (SIDS, Access on Apr. 2012)

[会社固有データ]

(m-キシリレンジアミン)

呼吸器/呼吸器系

[区分2]

[日本公表根拠データ]

(m-キシリレンジアミン)

全身毒性 (SIDS, Access on Apr. 2012; ACGIH, 2001)

[区分3(麻酔作用)]

[日本公表根拠データ]

(ベンジルアルコール)

麻酔作用 (環境省リスク評価第11巻, 2013; SIDS, 2004)

特定標的臓器毒性(反復ばく露)

[区分1]

[日本公表根拠データ]

(ベンジルアルコール)

中枢神経系 (PATTY 6th, 2012)

12. 環境影響情報

生態毒性

水生環境有害性

水生環境有害性 短期(急性)

[日本公表根拠データ]

(ベンジルアルコール)

魚類(ブルーギル) LC50=10mg/L/96hr (環境省リスク評価第11巻, 2013)

(フェノール)

甲殻類(ネコゼミジンコ属の一種) LC50=7.83mg/L/48hr (4つ以上報告の幾何平均値)

(m-キシリレンジアミン)

甲殻類(オオミジンコ) EC50=15mg/L/48hr (環境省生態影響試験, 2009)

水生環境有害性 長期(慢性)

[日本公表根拠データ]

(ベンジルアルコール)

甲殻類(オオミジンコ) NOEC=51mg/L/21days (環境省リスク評価第11巻, 2013)

(フェノール)

魚類(ファットヘッドミノー) NOEC=0.75mg/L/30days (NITE初期リスク評価書, 2007)

水溶解度

(ベンジルアルコール)

4 g/100 ml (ICSC, 2000)

(フェノール)

溶ける (ICSC, 2001)

(m-キシリレンジアミン)

よく溶ける (ICSC, 2002)

残留性・分解性

(フェノール)

急速分解性あり (2週間でのBODによる分解度: 85%; TOCによる分解度: 95% (既存点検, 1979))

(m-キシリレンジアミン)

BODによる分解度: 22%/4weeks (既存点検, 1984)

生体蓄積性

(ベンジルアルコール)

log Pow=1.1 (ICSC, 2000)

(フェノール)

log Pow=1.46 (ICSC, 2001)

(m-キシリレンジアミン)

log Pow=0.18 (ICSC, 2002); BCF < 2.7 (Check & Review, Japan)

13. 廃棄上の注意

化学品、汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報
廃棄物の処理方法

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

汚染容器及び包装

内容物を使い切ってから、容器を廃棄すること。

14. 輸送上の注意

国連番号、国連分類

国連番号またはID番号 : 3267

正式輸送名 :

その他の腐食性液体、アルカリ性、有機物、他に品名が明示されていないもの

分類または区分 : 8

容器等級 : III

指針番号: 153

IATA 航空危険物規則書

国連番号 : 3267

正式輸送名 :

その他の腐食性液体、アルカリ性、有機物、他に品名が明示されていないもの

分類または区分 : 8

危険性ラベル : Corrosive

容器等級 : III

環境有害性

MARPOL条約附属書III - 個品有害物質による汚染防止

海洋汚染物質 (該当/非該当): 非該当

バルク輸送におけるMARPOL条約附属書II 改訂有害液体物質及びIBCコード

有害液体物質(Y類)

フェノール; ベンジルアルコール

国内規制がある場合の規制情報

船舶安全法

腐食性物質 分類8

航空法

腐食性物質 分類8

15. 適用法令

当該製品に特有の安全、健康及び環境に関する規則/法令
毒物及び劇物取締法に該当しない。

労働安全衛生法

有機溶剤等に該当しない製品

名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物

名称表示危険/有害物

フェノール; ベンジルアルコール; m-キシリレンジアミン

名称通知危険/有害物

フェノール; ベンジルアルコール; m-キシリレンジアミン

化学物質管理促進(PRTR)法に該当しない。

消防法

指定可燃物

可燃性固体類(届出数量 3,000kg)

化審法

優先評価化学物質

フェノール

大気汚染防止法

有害大気汚染物質

フェノール

特定物質 政令第10条第1号から第28号

フェノール

環境有害性

MARPOL条約附属書V - 廃物排出による汚染防止

生殖細胞変異原性: 区分1, 1A, 1B 該当物質

フェノール

生殖毒性: 区分1, 1A, 1B 該当物質

フェノール

水質汚濁防止法

指定物質

フェノール

適用法規情報

この物質に関する貴国又は地方の規制を遵守してください。

化学安全性評価

本製品の安全な取り扱いに関しては、本SDSの第7章および第8章を参照して下さい。

16. その他の情報

参考文献

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, UN

Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 21th edit., 2019 UN

2020 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK (US DOT)

2021 TLVs and BEIs. (ACGIH)

JIS Z 7252 : 2019

JIS Z 7253 : 2019

Supplier's data/information

責任の限定について

この情報はこの特定の材料に関するものであり、この材料が他の材料と組み合わせられたり、処理されたときは無効です。この情報を自分自身の独特な取扱いに適合させ完全で満足できるものとする責任はユーザーにあります。

この情報は、私どもの知識の及ぶ限りにおいて正確ですが、当社は内容の正確性又は完全性について、何も責任を取ることはできません。全ての材料を適当に使用する最終的決定の責任はユーザーのみのものです。全ての材料には、未知の危険性があり、取扱いに注意が必要です。ここには特定の危険性について記載してありますが、これ以外の危険性が存在しないことは保証できません。